

2020年度 メリー★ポピンズ 朝霞東口ルーム 事業報告書

(保育所における自己評価)

1 2020年度の概要 ～年度の基本方針を受けて～

子育て理念 「にんげん力。育てます。」

子育て目標 「センス・オブ・ワンダー」 「人対人コミュニケーション」

【私たちが育てる6つの力】

- ① ケガをしない強い体を育てる
- ② 自分でできることを自分でする
- ③ 全ての人との関りから判断・行動を身につける
- ④ 活動を選択し、自分で考えて行動する
- ⑤ 生死を知る、食の循環を知る
- ⑥ 感じたこと・考えたことを表現する

上記の法人の保育方針に基づいて、子ども達が太陽の出ている時間帯に一つでも多くの「Try & Error 事象」に出会えるように、出掛ける公園先のレパトリーを増やした。乳児は幼児と共に中距離や長距離の場所まで歩けるようになり、幼児は沢山歩く事により帰園した際に空腹感を感じて、食事を沢山食べられるようになった。

又、前年度は畑活動が思うように出来なかったため、今年度は公園へ行く前に畑に立ち寄るように工夫をした事により、畑に行く機会が増えた。しかし、畑に何種類もの野菜を植えてしまった為、土の栄養が足りず野菜の生長が悪かった。次年度は野菜の種類を減らしてじっくり育てていきたい。

今年度は新型コロナウイルスが世界的に流行し政府や自治体、法人の指示により保育活動に制限がかかり、また、感染を防止するために園児や職員の健康管理、保育環境の整備、保育室内や玩具等の消毒にも努めた。

振り返り

〈1〉 保育内容の充実・質の向上

- ・個々の保育の質の向上の為に、園内研修は各自が持っている知識を発表する場にし、学び合った。しかし、園内研修に参加しない職員への共有が出来なかった。次年度は全職員が園内研修に積極的に参加するように促し、園内研修の充実を図りたい。
- ・園内研修では各自ポートフォリオを作成し職員間でディスカッションを行った。法人の保育方針の理解が高まり、「見守る保育」が浸透してきた。
- ・日々の保育の振り返りや情報の共有（報・連・相）が弱く、早番や遅番の引継ぎ等が上手く出来なかった。改善するために振り返りや情報共有ノートを設置したが、出勤時にノートを確認する徹底が足りなかった。次年度は徹底をして振り返りや情報共有に努めたい。

〈2〉 保育所を利用する子どもの保護者への支援

- ・保護者が安心して子どもを預けられる保育園を目指すために、日々のお迎えの時間の保護者との対話を大切にするように心掛けた。家庭での様子を聞くことや、子どもの成長を共に喜び合うことで保護者との信頼関係も築くことが出来た。
- ・特例保育期間中（政府の緊急事態宣言を受けての対策）は、家庭で保育を行う家庭が殆どだった為、連絡帳アプリのお知らせ欄を利用して家庭でも親子で遊べる方法や簡単おやつので作り方等を紹介して、保護者が育児不安や子育て不安にならない様に努めた。
- ・職員間の引継ぎ、情報共有の不足から登降園時の保護者対応の際に伝達漏れが多々あり、保護者の信用に関わるので、今後はしっかりと共有が出来るような仕組み作りをしていきたい。

〈3〉 地域の子育て支援事業

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の為、子育てサロンや青空保育では地域との交流は出来なかったが、散歩中にすれ違う方や公園等で地域の方に出会ったら、こちらか挨拶を交わすことで交流を図ることが出来た。

〈4〉 次世代を担うスタッフ育成

- ・在宅勤務期間中は、手作り玩具や製作の準備や保育所保育指針等の勉強など、個々のスキルを磨いていた。
- ・法人内で開催されている「保育の質を上げる会議」時の内容を担当が園内研修の中で共有し、園内研修に参加した職員は学ぶことが出来たが、参加しない職員への共有が出来なかったため、次年度は共有できるようにしていきたい。

〈5〉 全年齢の子が自由に行き来をする大きな家となる

- ・年齢で保育室を仕切るのではなく、食事や午睡をするゾーン、遊ぶ（おもちゃごと、本を読む、製作をする）ゾーンと活動によって保育室を仕切ることにより、全年齢の子どもが自由に行き来が出来る家（保育室）となった。小さい子から大きい子までが入り混じって生活することにより、兄弟姉妹のように生活を送ることが出来た。

〈6〉 子ども達の「Try & Error」を見守る保育

- ・太陽が出ている時間に一つでも多くの「Try & Error 事象」に出会えるよう、9時散歩出発を目指した。日中の活動時間が長くなり、散歩先の公園の開拓をして長距離散歩を楽しむ事が出来た。又、散歩の道中で畑に寄るようにした事で畑に行き、土や野菜に触れる機会が増えた。
- ・子ども達が挑戦しようとしている場面で、時折保育者の考えが先行して静止するような言葉がけをする姿が見られた。次年度も引き続き職員間で「見守る保育」を学び、取り組んで行きたい。

〈7〉 子どもの食べたい意欲を育む食育

- ・年間を通して、子どもと職員と一緒にテーブルを囲みコミュニケーションを深めながら、食事をとることが出来た。
- ・給食やおやつで自分の手を加える（おにぎりを自分で握る、パンにジャムを自分で塗る等）事により、自分で作ったという満足感を感じ、食べたいという意欲へ繋がった。又、給食当番が盛り付ける事で、感謝の気持ちを持って食べる事も出来た。

- ・目の前調理（魚の解体ショー、畑の野菜を収穫し子どもの目の前で調理等）で、視覚、臭覚から食に興味を沸き、食べたいという意欲へ繋がった。

〈8〉 非認知能力を育む保育

- ・幼児は、保育の中でルールのある遊びを取り入れると「負けるのが嫌だからやらない」、「1番になれないからやらない」等と発言をする子どもが多かった。しかし、日々の保育や保育者の言葉掛けにより、少しずつ粘り強くやり抜く力が身についてきた。
- ・散歩の行き先や活動（さくらさくらんぼリズム体操の内容決めや室内遊び）を決める際に、子どもたち同士で話し合う機会を増やすようにした。その中で、自分の意見を発言する、気持ちの折り合いの付ける等が自然と身に付いてきた。

2 児童利用状況

月極利用児童受託状況

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
年度前半：4～9月	0人	4人	5人	6人	5人	3人	22人
年度後半：10～3月	0人	4人	5人	6人	4人	3人	22人

延長保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総人数	65人	7人	73人	92人	73人	96人	110人	61人	86人	52人	人	人	人
うち0歳児	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

一時保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち0歳児	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

（解説）一時保育の受け入れ 無し

3 保育園開所時間

7時00分～20時00分

4 職員

3月1日時点での在籍内訳

常勤職員	4人	保育士	2人	看護師	0人	栄養士	0人	調理員等	1人
パート職員	4人	保育士	4人	補助	0人	事務	0人	調理	0人
再雇用職員	0人	用務	0人						
嘱託職員	0人	嘱託医	2人	言語聴覚士	0人	臨床心理士	0人		

職員在籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在籍総数	8人	8人	8人	9人	9人	9人	9人	9人	9人	9人	9人	9人	105人
うち施設長	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
うち保育士正規	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	24人
うち保育士パート	3人	3人	3人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	45人
うち調理員	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人
うち事務	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち産休育休	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	1人	12人

5 運営報告

〈1〉 -1 開催した施設内会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園会議			10日 6名	15日 6名	19日 5名	9日 4名	14日 4名	4日 4名	4日 8名	13日 4名	17日 8名	日 名
給食運営会議			10日 6名	10日 6名	19日 5名	9日 4名	14日 4名	4日 4名	22日 5名	13日 4名	17日 8名	日 名
事故防止委員会			10日 6名	10日 6名	19日 5名	9日 4名	14日 4名	4日 4名	4日 8名	13日 4名	日 名	日 名

4月・5月は新型コロナウイルス感染拡大防止で緊急事態宣言が発令された為、未実施。

-2 出席した施設外会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施設長会議 ／法人本部	8日 中村	13日 中村	3日 中村	8日 中村	5日 中村	2日 中村	7日 中村	11日 中村	2日 中村	6日 中村	3日 中村	3日 中村
施設長勉強会 ／法人本部	22日 中村	20日 中村	17日 中村	29日 中村	19日 中村	16日 中村	21日 中村	18日 中村	23日 中村	20日 中村	17日 中村	17日 中村
保健会議 ／法人本部		27日 中村			25日 中村			25日 中村			10日 中村	
食育会議 ／法人本部		27日 中村 横井			25日 中村 横井			25日 中村 横井			10日 中村 横井	

〈2〉 各種係を設置しスタッフ全員が参加して運営しました

係名	活動の様子・省察
衛生管理係	衛生管理点検表を用いて、衛生的に園運営がされているか管理運営を行う
安全対策係	事故防止、設備点検チェックを用いて、危険な場所がないか管理運営を行う
防火管理者	避難訓練の実施、防災自主点検を用いて、危険な場所はないか管理運営を行う
食品衛生管理係	食中毒や食品衛生法違反を起こさないように、食品衛生上の管理運営を行う
畑係	畝作りやプランター準備、植える種や苗の準備、成長の管理、収穫の管理
生き物係	生き物の生育管理
備品係	備品の在庫管理、備品の発注

〈3〉 対外的に以下の係を設置し活動しました

係名	活動の様子・省察
朝霞市市民祭り（彩夏祭）	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、彩夏祭中止

6 保育・処遇

〈1〉 保育・保育参加・保護者面談および発達相談・園児の保護者への支援および意見要望への対応

保育	<ul style="list-style-type: none"> ● 園生活の様子を連絡帳、アプリ、3分間お迎え対応を丁寧に行うことで、家庭との連携をとりながら、子ども達の成長を共有した。 ● 玄関が狭くお迎え時の混雑する時間帯は、保護者をお待たせしてしまう為、緩和策として降園の身支度を早めに行い、玄関に簀の子を敷いて玄関を広くした。
保育参加	なし (保育参加に参加する家庭がいなかった為、保護者懇談会でポートフォリオを見せりことで、生活発表会を通して子どもの成長を感じられるような内容を取り入れた。)
保護者面談および発達相談	なし
園児の保護者への支援および意見要望への対応	なし
運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ● 運営委員会を11月20日に自園にて実施し、参加した保護者3名。詳細は議事録に記載。

〈2〉 計画した年間行事の振返り

- 別紙「2020年度年間計画表」に掲載
- 保育参加・保護者面談は随時開催

〈3〉 給食・食育運営状況

- 毎月の給食会議では、アレルギー児の給食提供のロールプレイを行い、また3歳児のおはしの取り組みや給食バイキングの取り組みについて、その他畑で育てた野菜をどのように調理するかなどを話し合った。
- 子ども達が畑で育てた野菜を収穫してクッキング（ホットプレートを用いて子どもの目の前で調理をした）をすることにより、給食では苦手な野菜を食べたりする姿も見られた。
- 給食の食材の下準備の手伝いで野菜の皮むきやこめ研ぎなどを積極的に行い、食への興味関心に繋がった。
- 日中に名一杯活動をすることで、帰園時に子ども達から「お腹空いた」という声が聞こえるようになり、給食を沢山食べるようになった。給食食材の発注量が増え、残食が殆どなくなった。

〈4〉 保健に関する実施結果

園児健康診断	7月1日／11月4日に実施
歯科検診	10月13日に自園にて実施
保健だより	毎月25日にアプリにて配信
スタッフ健康診断	10月28日に仲町どろんこ保育園にて実施 10月29日に朝霞どろんこ保育園にて実施
スタッフ検便	毎月5日実施
その他実施した園児への保健指導、又は、取組等	① 手洗い指導 ② 歯磨き指導
流行した感染症	特になし
発作・痙攣等の対応	特になし
エピペン使用できるスタッフの状況	本日時点で、在籍スタッフ8名のうち、8名が使用できる
AED使用できるスタッフの状況	本日時点で、在籍スタッフ8名のうち、8名が使用できる
その他保健に関する取組	園会議や昼礼を利用し、嘔吐処理、与薬方法のロールプレイを定期的に行った。

〈5〉 各種点検

危機管理	設備点検チェック	5・7・9・11・1・3月の25日に計6回実施済み
	事故防止チェック	4・7・10・1月の25日に計4回実施済み
	防災自主点検	6・12月の25日に実施済み
	避難消火訓練	毎月1回／15日に計12回実施済み
	不審者侵入訓練	6・12月の25日に実施済み
衛生管理	衛生管理点検表／毎日	毎日実施
	衛生管理点検表／毎週	毎週金曜日実施
	衛生管理点検表／毎月	毎月25日に計12回実施済み

	個人衛生点検簿／毎日	毎日実施
	検便・細菌検査結果通知書の状況	4月 在籍スタッフ7名中 結果有7名／結果無0名
		5月 在籍スタッフ7名中 結果有7名／結果無0名
		6月 在籍スタッフ7名中 結果有7名／結果無0名
		7月 在籍スタッフ8名中 結果有8名／結果無0名
		8月 在籍スタッフ8名中 結果有8名／結果無0名
		9月 在籍スタッフ8名中 結果有7名／結果無1名
		10月 在籍スタッフ8名中 結果有8名／結果無0名
		11月 在籍スタッフ8名中 結果有8名／結果無0名
		12月 在籍スタッフ8名中 結果有8名／結果無0名
		1月 在籍スタッフ8名中 結果有8名／結果無0名
		2月 在籍スタッフ8名中 結果有8名／結果無0名
		3月 在籍スタッフ8名中 結果有8名／結果無0名
健康管理	予防接種状況・既往歴の確認／保険証期限確認	年2回／4・10月 ⇒4月1日、10月1日に実施済み
	身長体重測定	毎月1回／20日 実施済み
	児童健康診断 ※認可園のみ歯科検診年1回	年2回／6・11月 ⇒7月1日、11月4日に実施済み
運営管理	児童保護者の人権に関するチェック	年2回／4・10月の園会議時 ⇒4月20日、10月14日に実施済み
	コンピテンシー自己採点	毎月1回／園会議冒頭5分間 実施済み
	利用者アンケート調査	8月24日に実施済み

〈6〉 実施した環境整備の状況

- ・長方形のワンフロアの保育室で、1歳児から5歳児の子ども達が安全に入り混じって遊べるように、玩具棚などを用いて子どもの興味や活動に合わせてゾーンを工夫した。
- ・使った玩具は子ども達が自ら元の場所に片付けが出来るように、玩具棚に玩具の写真を貼るなど工夫をした。
- ・散歩先の公園では、子ども達が遊び始める前に公園内にゴミ（タバコの吸い殻など）が落ちていないか確認を行い、ゴミ拾いを行ってから遊び始めることを徹底した。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開園時間中は室内の換気を30分間に一度行い、保育室内や玩具等の消毒を1日2回行った。

7 危機管理(防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ)

● 防犯

危機管理マニュアルNo.3の災害対策に則り、消防訓練、避難訓練、避難訓練開催通知、自衛消防訓練通知、防災自主点検、危機管理マニュアルの整備、自衛消防組織と安全対策係の設置、緊急地震速報運用を行い、災害発生時には対応フローチャートに従って訓練が出来た。

- ケガ事故防止
- 危機管理マニュアルNo.3のケガ事故防止策、安全点検と保全に則り、事故防止チェック及び設備点検チェックの実施、SIDS防止策を行い、ケガ発生時には対応フローチャートに従って実施が出来た。
- 防犯
危機管理マニュアルNo.3の不審者対策に則り、不審者侵入訓練の実施、笛の携帯、代理送迎者の把握、不審者情報の収集と共有を行い、不審者侵入時には対応フローチャートに従って訓練が出来た。
- 光化学スモッグ
危機管理マニュアルNo.3の光化学スモッグ対策に則り、光化学スモッグの知識を身につけ、注意報発令の把握を行いながら、発生時には光化学スモッグ発生時対応及び行政連絡に従って対応することが出来た。

8 実習生・中高生の受入

- ① 実習
受け入れなし
- ② 職場体験
受け入れなし

9 スタッフ研修

① 園内研修の開催

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
コンピテンシー 研修自己採点	15日 7名	15日 7名	10日 7名	15日 8名	19日 8名	9日 8名	14日 8名	4日 8名	4日 8名	13日 8名	15日 8名	日 名
園内研修	実施なし	実施なし	10日 5名	15日 5名	19日 5名	9日 4名	14日 4名	4日 4名	4日 8名	13日 4名	日 名	日 名

② 外部研修への出席

日程	主催	研修名	出席	施設長推薦
8/11~12	埼玉県福祉部少子政策課	保育士等キャリアアップ研修	1名	
11/9	(社) 埼玉県福祉協議会	中堅職員キャリアパス研修	1名	有
11/19・20	埼玉県発達障害総合支援センター	発達障害の基礎理解	1名	有
11/30・12/1	埼玉県福祉部少子政策課	保育士等キャリアアップ研修	1名	
12/10・11	埼玉県福祉部少子政策課	保育士等キャリアアップ研修	1名	
12/23	埼玉県発達障害総合支援センター	発達障害の基礎理解	1名	有

③ 法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
保育スキル講座		21・26日 2名	18・26日 1名		4日 3名		30日 1名				26日 1名	
業務改善研修（保育の質会議）	22日 1名	20日 1名	17日 1名	29日 1名	19日 1名	16日 1名	21日 1名	18日 1名	23日 1名	20日 1名	17日 1名	17日 1名
全社員研修	第1回：12月WEBにて8名のスタッフが出席											

10 地域交流

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、園に地域の方を招いての交流はなかったが、散歩中にすれ違う方、商店や公園で出会う方々と挨拶を交わし交流を図った。

実施した地域交流

青空保育（保育園主催）	月1回 公園名：仲町児童遊園にて
商店街ツアー	週1回 主な行き先：西友、東武ストア、郵便局、交番、花屋さん、野菜の直売所等
世代間交流	月1回（新型コロナウイルス感染拡大防止の為、実施なし）
異年齢交流	（新型コロナウイルス感染拡大防止の為、実施なし）
銭湯でお風呂の日	実施なし

11 小学校との子ども間交流・職員間交流

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、小学校の行事等への参加は中止となった。

日程	学校名・クラス名	参加人数	活動名（会場）	内容
1/19	朝霞市 幼保小連絡会	2名	情報交換会	職員間交流

12 要支援児

在籍なし

13 子育て支援事業

2020年度自然食堂・ちきんえっぐイベント・子育て相談・青空保育を含む延べ来園者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	0名

園開放	(月)～(土) 9:30～16:30 にて実施												
子育て相談	(月)～(土) 13:00～16:30												
勝手籠設置	(月)～(土) 7:00～20:00 にて実施												
ちきんえっぐだより	毎月1日発行												
青空保育 (支援センター主催)	月1回 公園名：仲町児童遊園にて 以下日程にて実施												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	実施なし	実施なし	15日	20日	17日	28日	16日	19日	21日	18日	15日	15日	10日

14 福祉サービス第三者評価の受審

今年度受審なし

15 苦情解決のうち報告すべき事項

- ご意見ご提案デスク（HP・メール・電話）、口頭・書面・連絡帳・ご意見ご提案ボックスによって寄せられた全ての意見・要望・苦情について、原則、「苦情対応体制」に従い、法人として解決を図る。このうち、第三者委員へ報告すべきものは0件。
- 今年度、外部窓口となっている「第三者委員計4名」へ寄せられた苦情は0件。

※なお、報告書内の3月度の数値結果に関しては、すべて見込みの数値となっている。

以上